

令和2年度 広報さいじょうアンケート結果（紙面等）

1 調査概要

調査目的：広報紙について読者の意見を収集し、今後の編集方針の参考とするため

実施期間：令和2年9月25日～11月13日

（広報紙面等に掲載。平成30年度から実施）

回答者数：1,218人（はがき128人、ホームページ265人、デスクネット825人）

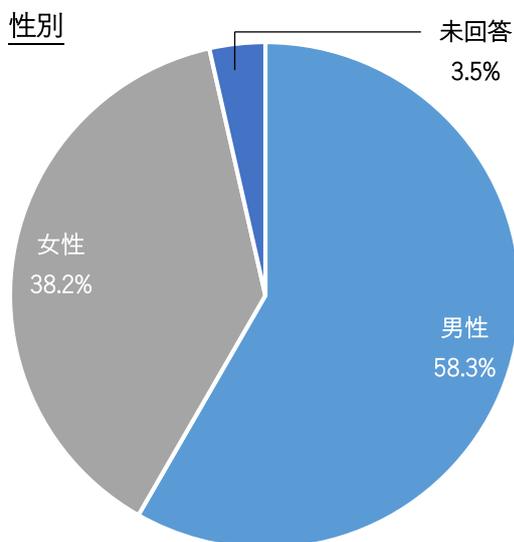
※昨年回答者数：1,008人（はがき125人、ホームページ47人、デスクネット836人）

発行部数：43,250部

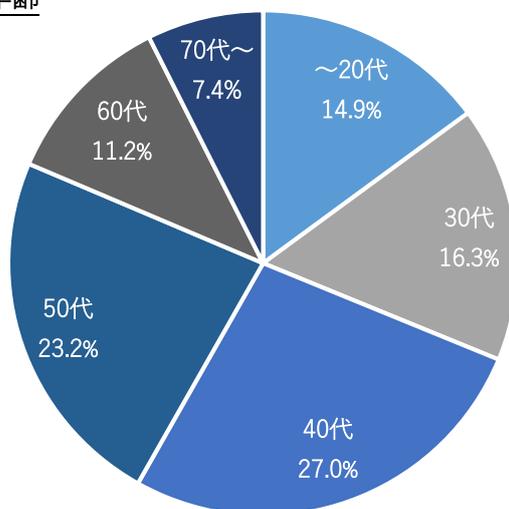
回答率：約2.8%

2 回答者属性

性別

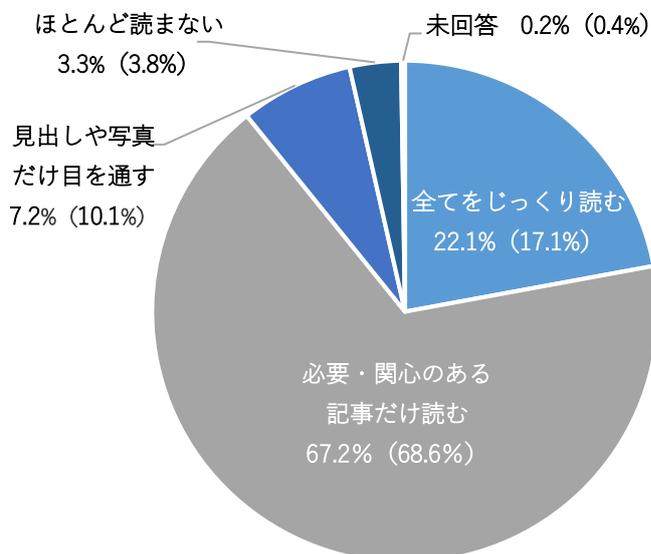


年齢



3 アンケート結果（全体）

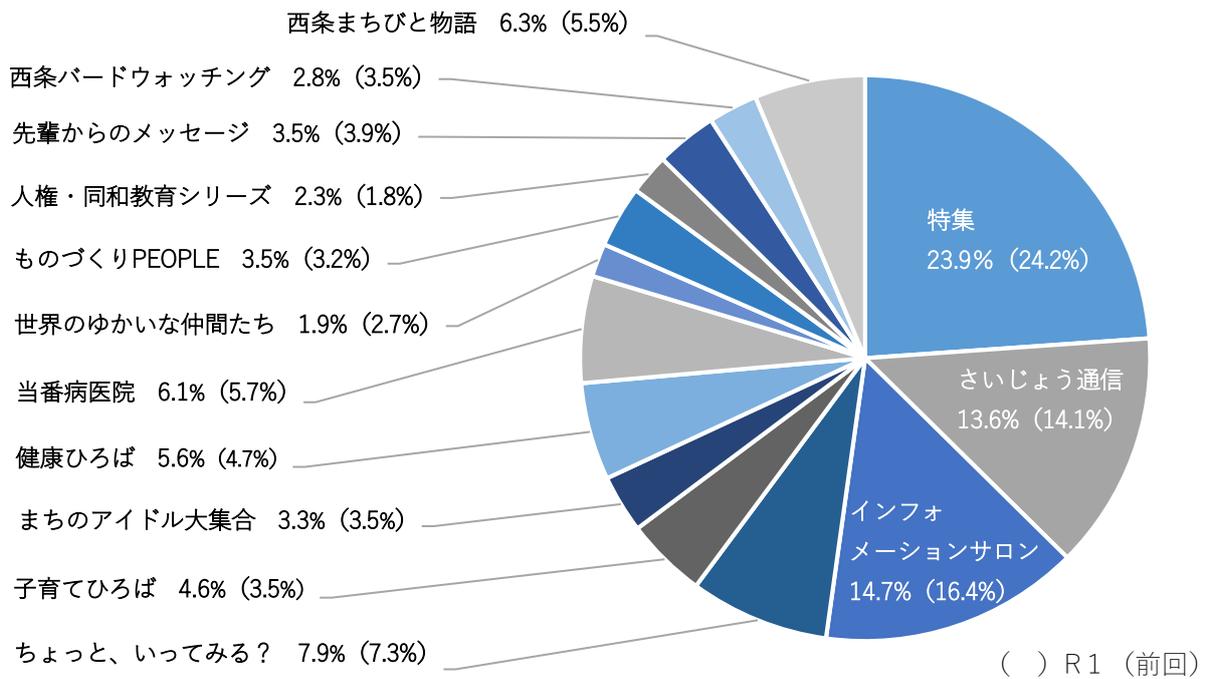
どのように読んでいるか



() R1 (前年)

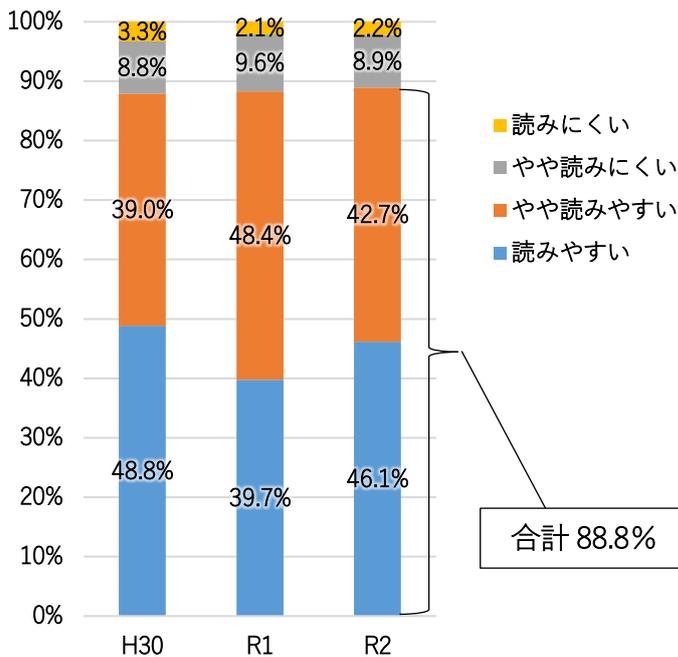
昨年より「全てをじっくり読む」という方が増加。「必要・関心のある記事だけ読む」は約7割で推移。特定記事しか読まない方に、いかに他の記事も関心を持ってもらえるかが課題。

よく読む記事はどれか（三つまで選択）



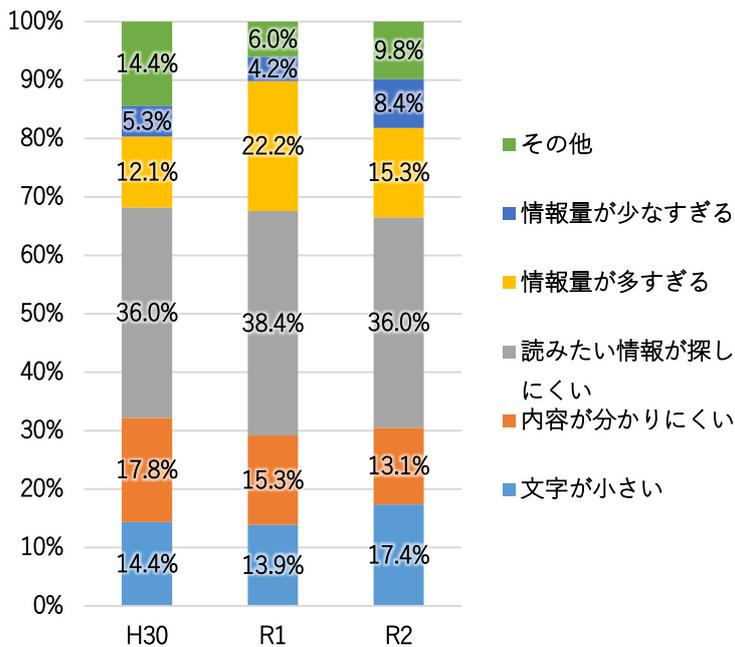
全体的に昨年との差異はほぼない。「特集」「さいじょう通信」「インフォメーションサロン」と、前半の記事に目を通す人が多い。特に「特集」は約4人に1人が読んでおり、関心を持たれていることが分かる。その他の記事はほぼ横並びとなっている。

広報さいじょうは読みやすいか



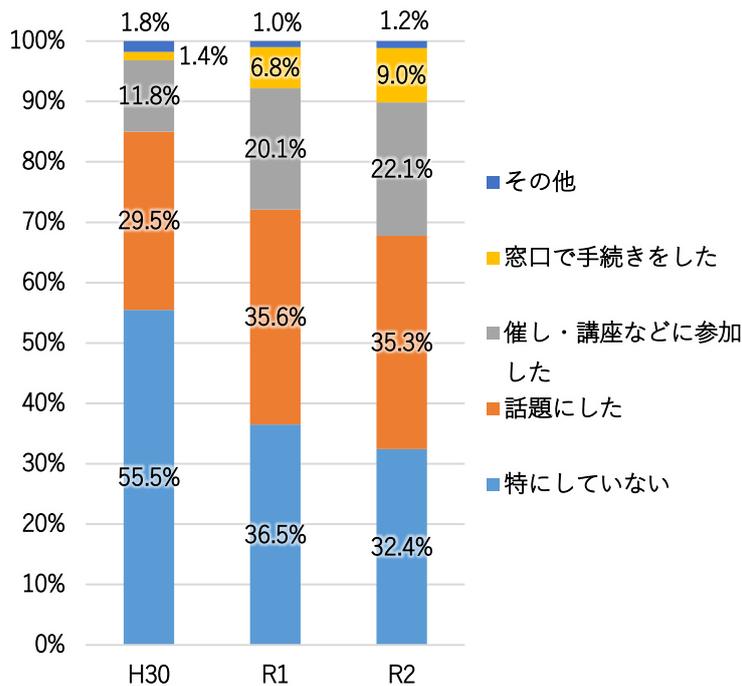
「読みやすい」「やや読みやすい」と答えた方が約9割を占め、昨年と比較すると「読みやすい」と回答する方が増加。「記事の配置が悪い」の意見も見られ、紙面デザインの工夫が必要。

読みにくい、やや読みにくいと答えた理由（複数回答可）



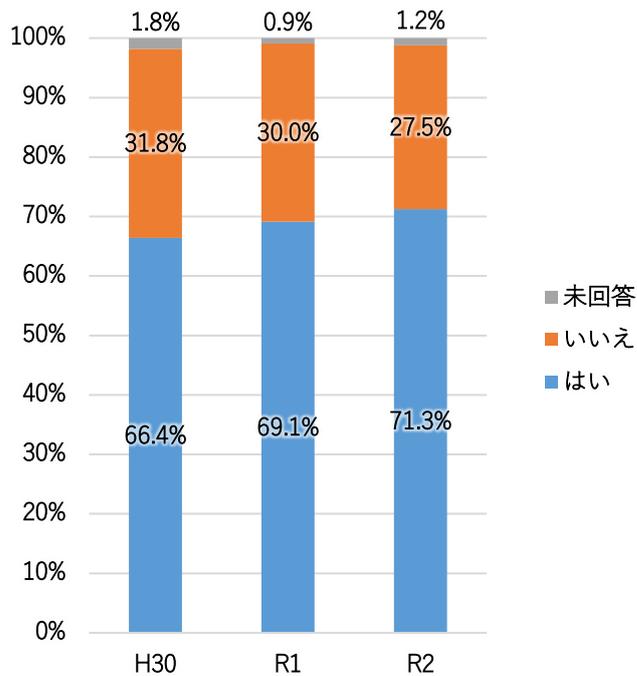
昨年と比較すると「文字が小さい」が3ポイント、「情報が少なすぎる」が5ポイント増加。昨年より60代以上の回答者割合が増えたためではないかと考えられる。

広報紙を読んで行動を起こしたか（複数回答可）



「特にしていない」という回答が昨年より4ポイント減少。「催し・講座などに参加した」「窓口で手続きをした」が増加しており、広報紙が行動を起こすきっかけとして浸透しつつあるといえる。

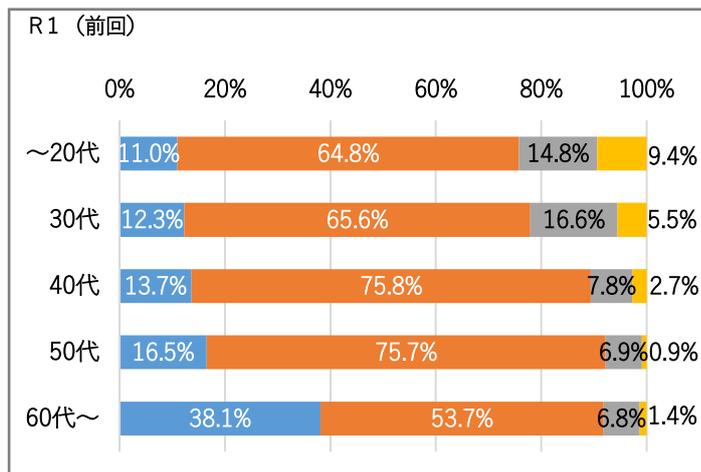
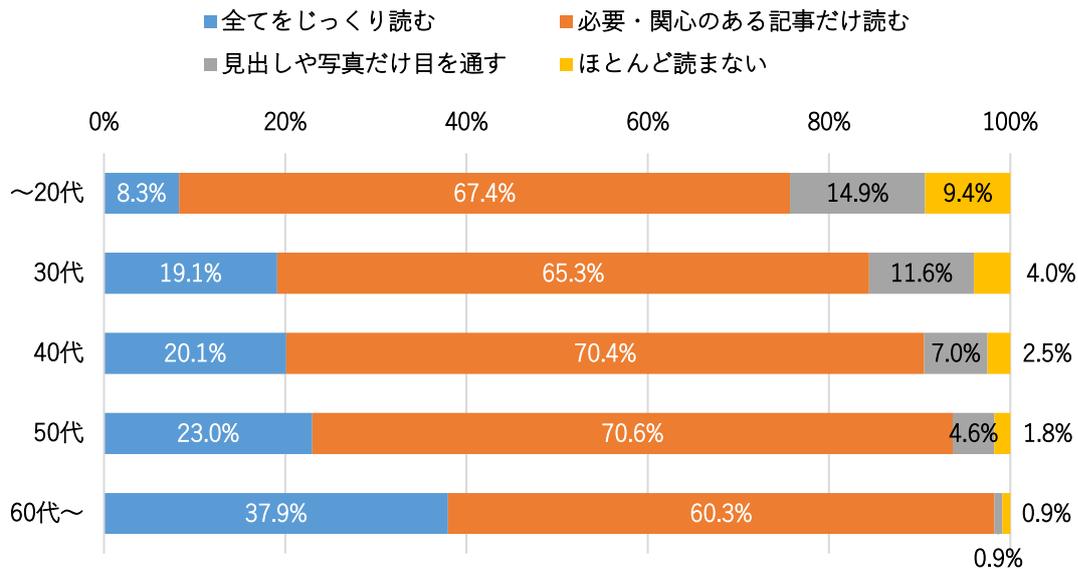
西条市を好きになるきっかけになっているか



「はい」と答えた方が約7割と、広報紙がまちを見直すことにつながっていると考えられる。理由記入欄には「色々な視点で西条市の魅力と情報がわかる」「色々な発見がある」といった意見のほか、「そこまでの情報はない」「広報紙は無関係」という意見も見られた。

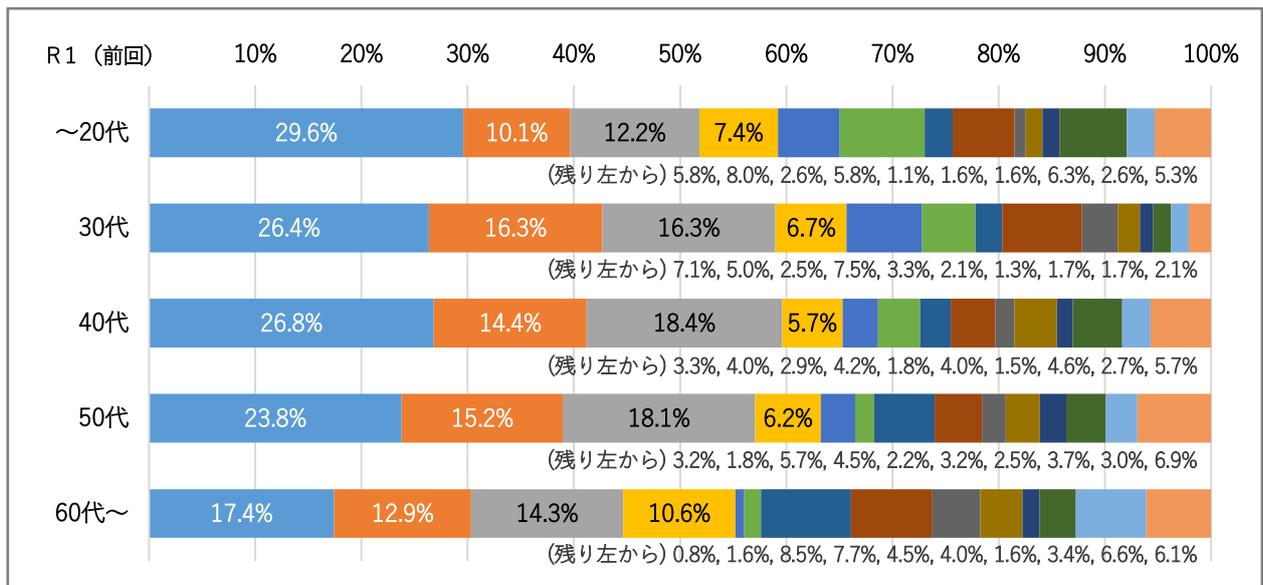
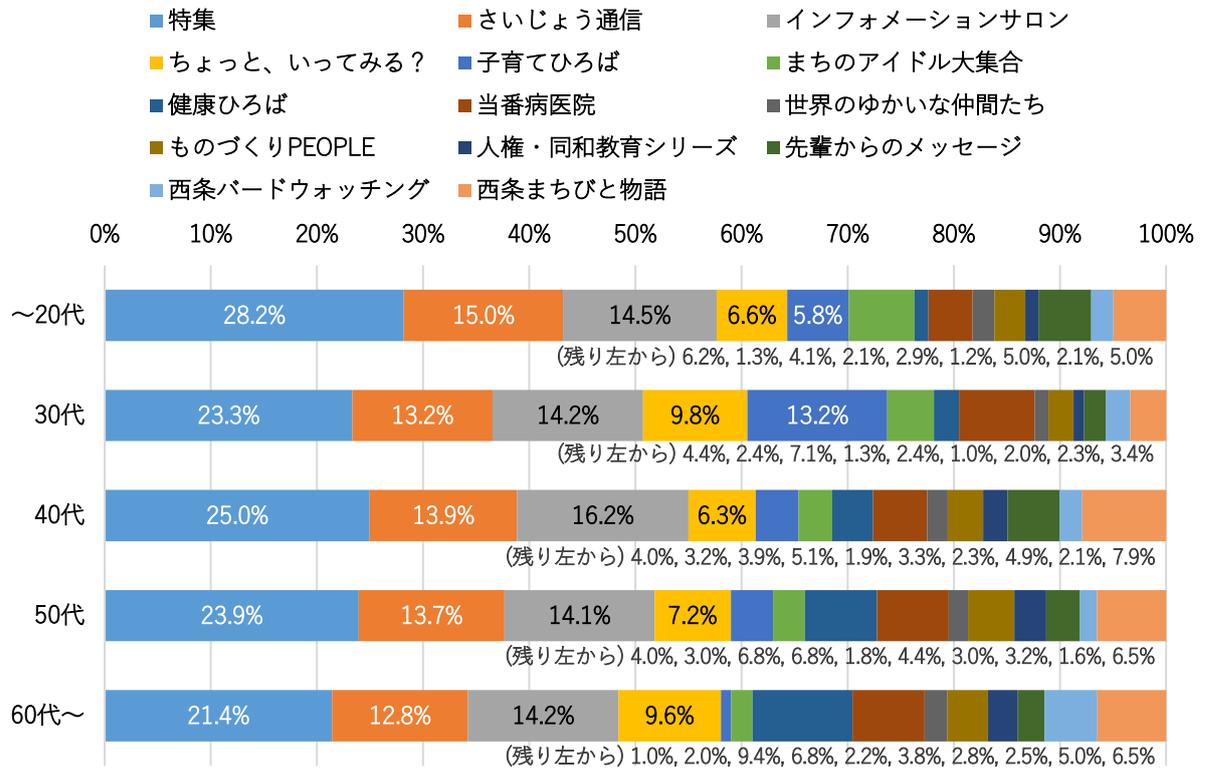
4 アンケート結果（年代別等）

どのように読んでいるか



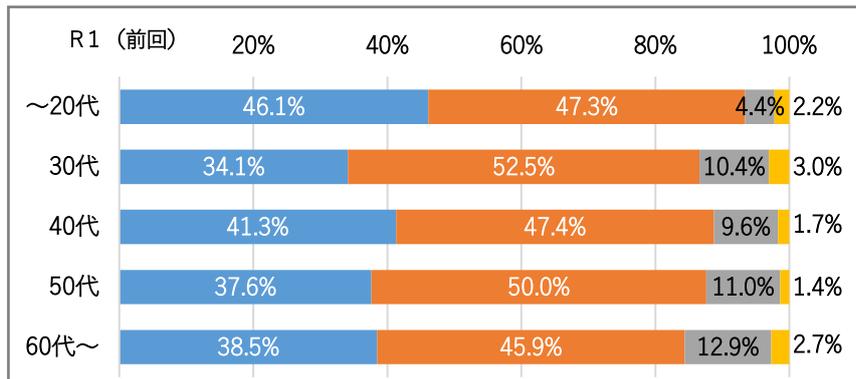
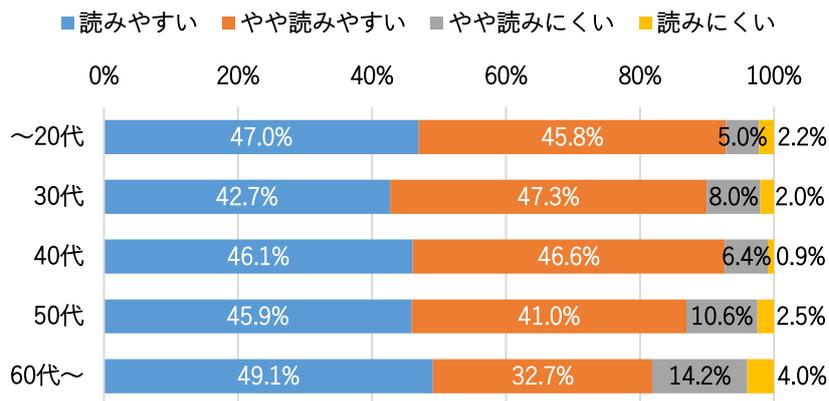
60代以上は、約4割が「全てをじっくり読む」で推移。30～50代でも「全てをじっくり読む」という方が増加したものの、60代と比較するとその割合は少ない。年代が下がるにつれ、じっくり読む方が減少している。

よく読む記事はどれか（三つまで選択）



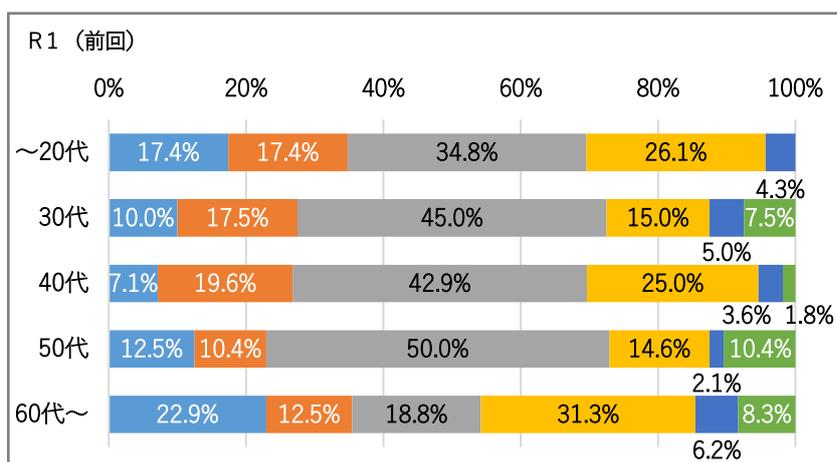
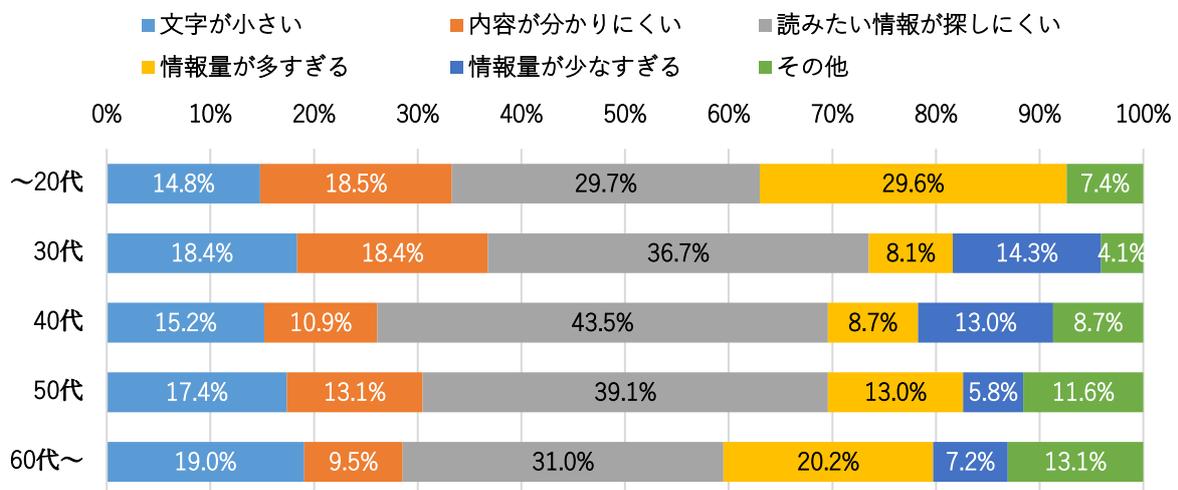
昨年と同じくどの年代でも、よく読む記事の上位は「特集」「さいじょう通信」「インフォメーションサロン」となっている。
 「子育てひろば」は30代がよく読んでおり、需要が伺える。
 「健康ひろば」は年代が上がるごとに読む割合が増加している。

広報さいじょうは読みやすいか



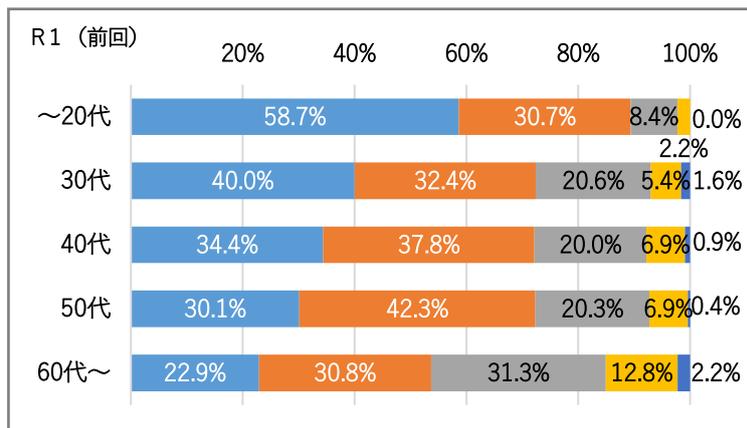
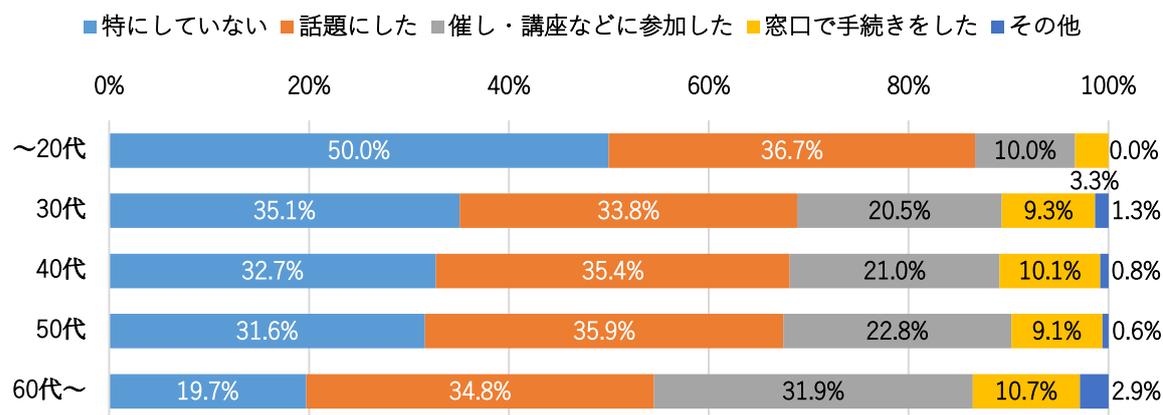
全年代で8割以上の方が「読みやすい」「やや読みやすい」と回答。昨年と比較し、全年代で「読みやすい」の割合が増加した。
60代以上の「読みにくい」「やや読みにくい」の割合が他年代より多く、対策が必要である。

読みにくい、やや読みにくいと答えた理由（複数回答可）



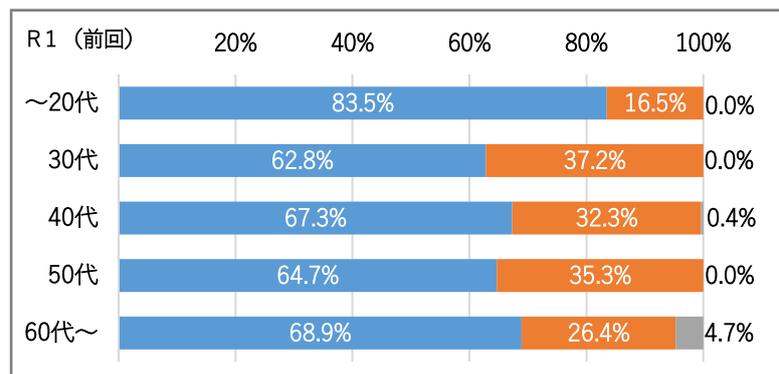
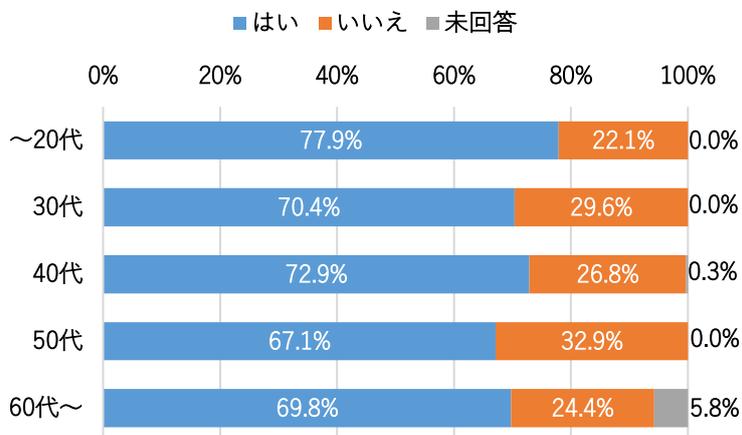
どの年代でも「読みたい情報が探しにくい」の割合が多い。記事の配置の見直しや目次の作成など、対応が求められる。

広報紙を読んで行動を起こしたか（複数回答可）



何かしら行動を起こした方の比率は、年齢層が上がるにつれて高くなっている。特に60代以上では「催し・講座などに参加した」との回答が32%と高い。昨年と比較すると、どの年代も行動を起こした方の割合が増加している。

西条市を好きになるきっかけになっているか



30代以上で「きっかけになっている」という方が増加。20代以下では「きっかけになっていない」の割合が増加したが、理由記入欄では「広報紙関係なくもともと西条市のことが好きだから」「好きになることを目的として読んでいないから」という回答が見られた。

肯定的な意見

- 4月に西条に引っ越してきましたが、以前の自治体（高松市）よりも地域の雰囲気を知ることができるので、毎月楽しみにしています（～20代・女性）
- 以前の市報からリニューアルしてますます読みやすく惹きつけられる記事が多いので毎月楽しみに読ませて頂いております！（30代・女性）
- 離れて20年以上経ちますが、毎年祭りだけには帰省しています。市報を見れる事により、地元がどんな活動をしているのか？等見る事が出来るので嬉しいです（40代・男性）
- 行政の堅いイメージと、市民目線のラフでカジュアルな感覚とを融合して、メリハリのある内容だと思うので、継続して行ってほしい（40代・男性）
- 市の情報がたくさん載っているの、転入者や居住歴の浅い者にとっては役立つ広報紙になっていると思う（40代・女性）
- 以前の広報紙に比べてとても読みやすくおしゃれになって若者にも手にとりやすくなってとてもよいと思います（50代・女性）
- とても見やすくなり、また、身近に感じる掲載内容が多くなり、とても楽しく拝見させていただいています（50代・女性）
- 10月号ではゴミ出し・分け方保存版を入れていただき疑問が解消されました。絵で示されていて高齢者でも分かりやすく、うれしい。早速壁に貼りました（60代・女性）
- 特集は毎回よく取材されてるなという感じで読ませていただいています。西条市に引越して一番目にする情報源なので目を通します（60代・男性）
- 表紙が美しいアートすら感じられ切りとり、額に入れて楽しむ号もあります（70代・女性）

否定的な意見

- 情報が多くてなんとなく統一感がないように見えます。（～20代・女性）
- 記事が難しく読みづらい。若者にも興味を持ってもらえるような記事や写真など工夫してもらいたい（30代・女性）
- 内容がかたよっているな、と思います。もう少し公共性、客観性のある内容、一部の人にスポットをあてるのではなく全市民が平等に有益性のある広報を希望します（30代・女性）
- 少し情報が多いような気がします。文字が多くて見づらい方もいらっしゃるのではないのでしょうか？（40代・男性）
- 表紙が個人的過ぎてあまり好感が持てない。個人の顔や家族写真などが表紙になるのは少し違和感を感じてしまう（40代・男性）
- ページ数が多い。特集記事はもっとボリュームが少なくて良いと思う。市民生活に必要な情報を見落とさないような紙面づくりに心がけてほしい（50代・男性）
- 色々な世代が読まれる広報紙なので仕方ないですが 高齢者から文字が小さくて読む気にならないということを聞きます（50代・女性）
- 表紙がなじみにくい。情報誌のようだ。以前の方が良かった（70代・男性）
- 広報西条をどうして英語にしたのですか。老人にはパッと入ってこない所があります（70代・女性）
- 表紙に「西条」という漢字を書いてほしい（80代・女性）
- タウン情報誌と見紛ふばかりの表紙なのでポストからゴミ箱直行のこともたびたび（未回答）

掲載希望のテーマ

- 毎月一つのだんじり特集的な、どこかの屋台について彫りの写真や武勇伝など(～20代・女性)
- 姉妹都市の紹介など、西条市とつながりのある外国を取材したりして欲しい(～20代・女性)
- 消防が主体となった火災・災害予防の情報を啓発する記事(～20代・男性)
- 子供の遊び場(室内・屋外)の情報がたくさんあると助かります(30代・女性)
- それぞれの自治会での住民交流、地域行事などの取り組みについて掲載してもらえれば、大きなイベントでは得られない地域活動の活性化に繋がるのでは無いかと思う(30代・男性)
- 旧石鎚村の特集。たかたらの滝など、素晴らしい場所がたくさんあります(30代・男性)
- 将来老後は西条に戻りたいと考えておりUターン情報等あればと思います(40代・男性)
- 小中高等学校の特集記事。西条市内各学校ならではの校風や行事など(40代・女性)
- 近隣トラブルテーマを掲載してほしいです(50代・女性)
- クイズ(地域に話題など)クロスワードがあればより楽しいと思う。(50代・女性)
- 移住促進するなら、住む場所選定を含めた移住事例や、職場、魅力的な場所、遊び方などを紹介してほしい。将棋や囲碁のサロンやジム、釣りなど移住者がしたい趣味なども(50代・男性)
- 昔の西条市の古くからある言い伝えや、方言の特集など掲載してもらいたい(50代・男性)
- 旧 東予市、丹原町、小松町の事等も取り上げて欲しいです(60代・女性)
- 簡単な旬の料理やおやつの作り方などのせて頂ければうれしいです(60代・女性)
- 小・中・高、各学校の紹介など子供達が興味を持って読む様な内容が毎月1校ずつとか順番で掲載される欄があってもいいのかも。小学生など小さい子も読める様な形で(60代・女性)
- 市民からの質問コーナー(疑問事を市に訪ねる→わかりやすく答えて下さる)(70代・女性)
- 毎月、具体的なベストテン要望ニュースを市報に入れてはどうか?(80代・男性)
- もう少し西条市の歴史等 毎回少しずつでも掲載してほしい(80代・女性)
- 西条市の観光資源。市外の人に紹介できる場所をたくさん知りたい。(80代・男性)
- 文芸欄が中止になって数年、そろそろ復活しては?(～90代・男性)

改善点・工夫など

- 視覚障害者にも対応したページがあると分かりやすい(音声QRコードなど)(30代・男性)
- 少し字を大きくするか、フォントを変える。明朝体は教科書のように堅苦しい(30代・女性)
- 毎月、特集テーマを変えるのも良いと思うが、ひとつのテーマを半年から1年間程度取材して深く掘り下げたテーマを特集にするのも良いのではないか(40代・男性)
- 高齢者に読んでほしい情報などの見出しは、もっとわかりやすいものに(40代・女性)
- 市内の主要なスーパー、ホームセンター、ドラッグストア等に設置させてもらえばよいと思う(40代・女性)
- 30ページに及ぶ小冊子になっているので、何の記事がどこにあるのか分かり難くなっている感じがします。表紙かその裏に白抜き目次を復活させてもよいのではないか(50代・男性)
- 見出しで必要なページがすぐ見えるようになるとよい(60代・女性)
- 小学生が読んでも理解出来る単語を使う部分があると、子供達も読みたくなると思う(40代・女性)
- ページ数が限られていると思うが字の大きさを少し大きくしてほしい(60代・男性)
- ”ゴミの出し方”の類など、掲示したり(拡大)するため複数欲しいようなネタは市のHome Pageの”http # -----”検索場所を併せて書いておいて欲しい(70代・男性)
- 当番病院医院はもっと目につきやすいページにしてほしい(70代・男性)